

No.340



# パオ★ だより



2023年9月号

9月29日(金)

9月は 中秋の名月!  
お月見を楽しんでみませんか!!

## 9月30日(土) “中秋の名月” イベント!

### 名月コンサート

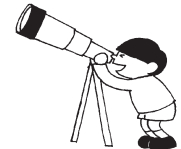
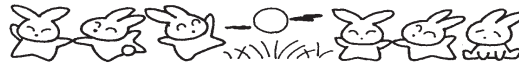
お月見の前に開催する【箏曲】<sup>そうきょく</sup>のコンサート♪  
箏の奏でる生演奏の迫力と雅な雰囲気をお楽しみください。



コンサートの観覧には  
整理券が必要です。

### 名月観望会

コンサート終了後は、お月様の観望会を行います。  
天体望遠鏡で、お月見を楽しんでみませんか!



★ ☆ ★ 予約受付中 ★ ☆ ★

### 手づくり乾電池教室

10月9日(月/祝) 14:00～

【乾電池】の実験や工作が楽しめる教室!  
乾電池の仕組みを解き明かしてみましよう!

協力・指導：(一社)電池工業会



イベントの詳しい情報は4ページの“いんふおめいしょん”をご覧ください。

綾部市天文館  
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8  
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)

TEL : 0773-42-8080 FAX : 0773-42-7877

<https://www.city.ayabe.lg.jp/category/4-5-0-0-0-0-0-0-0.html>

9月の休館日：4日・11日・19日・25日

(月曜日・祝日の翌平日・年末年始が休館日です)

\*祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します\*

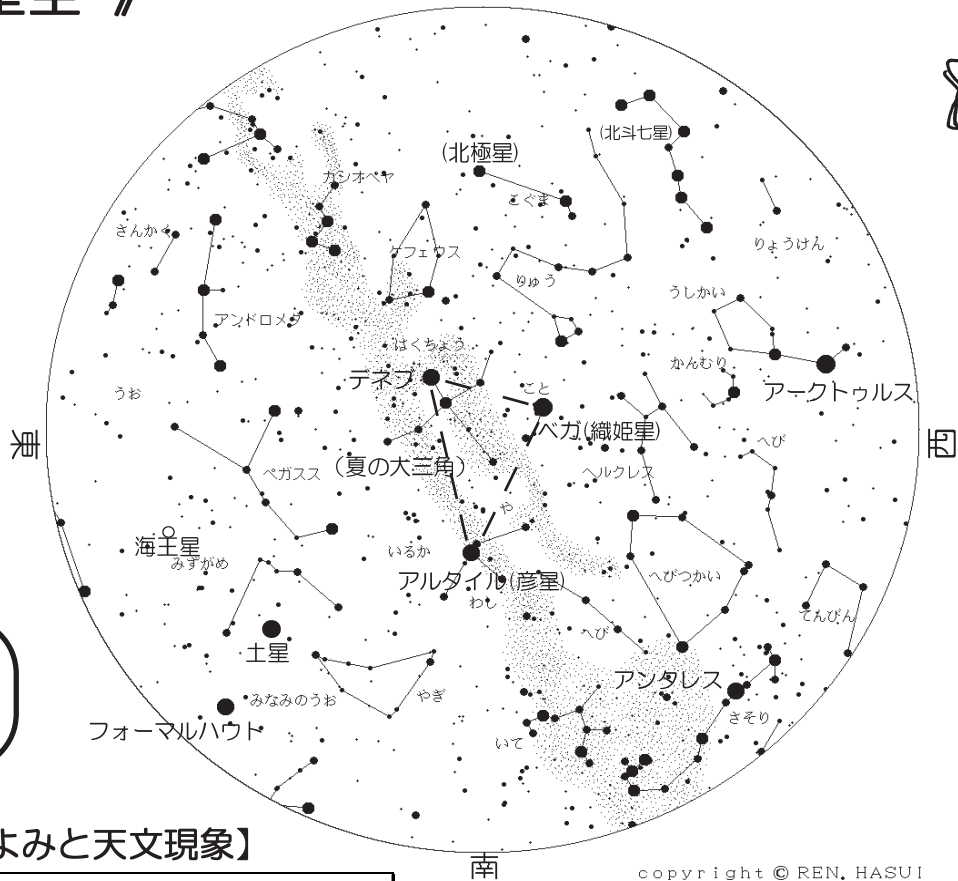
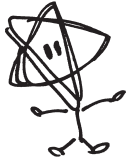
開館時間 / AM 9:00～PM 4:30 (火～木)

AM 9:00～PM 9:30 (金～日)

入館料 / 高校生以上 300円、小中学生 150円

# … 《 9月の星空 》 …

北



9月中旬  
午後8時

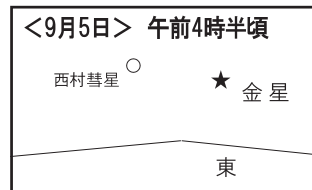
## 【 9月のこよみと天文現象 】

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 7日(木)  | ☾ 下弦の月              |
| 12日(火) | 月と金星が近くに見える(未明の東の空) |
| 15日(金) | ● 新月                |
| 19日(火) | 金星が最大光度(未明の東の空)     |
| 21日(木) | アンタレスの食             |
| 22日(金) | 水星が西方最大離角           |
| 23日(土) | ☽ 上弦の月 秋分の日         |
| 29日(金) | ☾ 満月(18:58) 中秋の名月   |

## 【 9月の日の出・日の入(綾部) 】

| 日   | 日出   | 日入    |
|-----|------|-------|
| 3日  | 5:31 | 18:25 |
| 10日 | 5:36 | 18:15 |
| 17日 | 5:41 | 18:05 |
| 24日 | 5:46 | 17:55 |

## 【西村彗星】



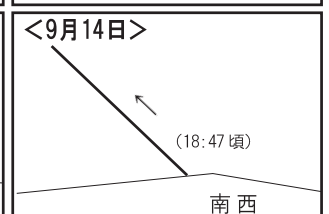
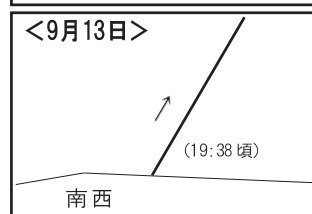
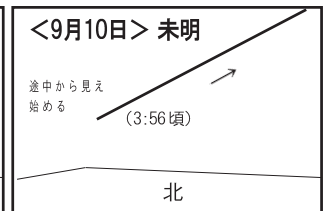
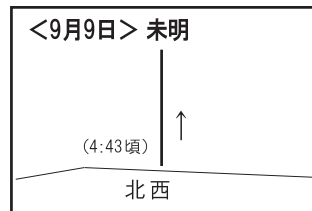
## 【スターリンク衛星】



## 【 9月の見どころ 】

- ◆8月13日に、静岡県の西村栄男さんが新しい彗星を発見されました。その西村彗星は、9月初めに未明の東の低い空で見ごろになります。望遠鏡や双眼鏡をお持ちの方は、詳しい場所を調べて探してみてください。9月5日の大まかな位置を、右図で紹介します。
- ◆スターリンク衛星の予報を右図で紹介します。明るさが3等星程度の人工衛星が、20個ほど連なって動いて行きます。
- ◆右図に、国際宇宙ステーションの予報を紹介します。軌道の変更により、予報時刻等がずれることがありますので、インターネットで直前の情報を確認したり、時間に余裕をもって観察してください。

## 【国際宇宙ステーション】





# 宇宙の話

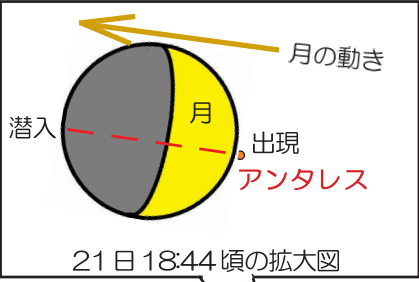


## ◆「サそりの心臓が月に食べられる？」 「アンタレス食」に注目！

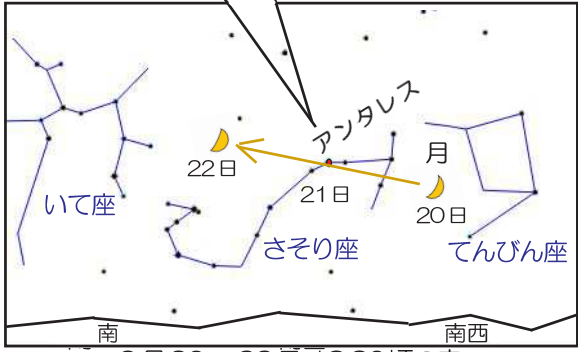
夏の星座として人気のサそり座が、南西の空に傾くようになりました。9月21日の日没の頃、サそり座の心臓ともいわれ、赤っぽく輝く1等星のアンタレスが、月に隠されます。この現象を「アンタレス食」といいます。

月は地球のまわりを公転しているため、日を追うごとに星座の中を東(左)へ移動していきます。そして左図のように、21日の夕方にアンタレスの手前を通過します。

アンタレスが月の暗い部分に隠れ始める(潜入)のは17時17分頃で、日没前なので観察は難しいでしょう。18時44分頃に月の明るい部分から見え始める(出現)所を、双眼鏡などで観察できるとおもっています。



21日 18:44 頃の拡大図



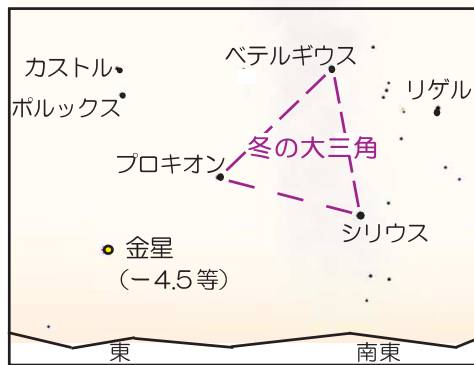
9月20~22日 18:30 頃の空

## ◆「明けの明星」と「冬の大三角」

3月から7月にかけて、日没後の西の空で「宵の明星」として目を引いていた金星は、どこへ行ったのでしょうか。

8月頃、金星は太陽と地球の間において地球から見る向きができませんでしたが、9月になって夜明け前の東の空で「明けの明星」として見られるようになっていきます。9月19日頃には最大光度のマイナス4.8等で輝くので、早起きをして、美しい金星をながめてみてください。

金星の右上には季節外れの「冬の大三角」も姿を見せており、すばらしい光景となることでしょう。



9月19日 4:00 頃の空

## ◆「中秋の名月」と「後の月」

秋はお月見の季節といわれます。日没の時刻がだんだん早くなって夜が長いうちに、暑すぎず寒すぎず、空気が澄んできれいな月が見られるからでしょう。

今年「中秋の名月」は9月29日、ちょうど満月になります。(ちなみに、来年の

中秋の名月は満月ではありません。(「中秋の名月」は旧暦8月15日の月であり、「十五夜」のお月様ともいわれます。名月を鑑賞しながら、秋の収穫に感謝をする習わしがあります。十五夜に次いで美しい月とされているのが旧暦9月13日「十三夜」の月で、「後の月」と呼ばれます。今年の「後の月」は10月27日です。「中秋の名月」と「後の月」の両方を見ると縁起が良いそうですが、はたしてお天気は…?」



## 宇宙の不思議 Q & A

### ◀ 問題 ▶

土星の環は、主に氷のかけらでできています。その直径は地球の約20倍ありますが、厚さはどれくらいでしょう？

- A. 約1m~10m
- B. 約10m~1km
- C. 約1km~10km

答えは次のページにあります！  
クイズ形式で宇宙の知識が学べる天文館パオの展示機器「宇宙の不思議Q&A」から出題

今月の四コマ漫画はお休みします。

9月の☆星空観望会☆ 開催日と観望天体

- ★1日(金)～3日(日) 土星やベガ、アルビレオなどの二重星、散開星団など。
- ★8日(金)～10日(日) 土星や夏の1等星、二重星や星雲、星団など。
- ★15日(金)～17日(日) 土星や海王星、二重星や星雲、星団など。
- ★22日(金)～24日(日) 月面のクレーターや土星、夏の1等星など。
- ★29日(金)～10月1日(日) 土星や夏の1等星、二重星など。
- ★30日(土) 19時～ 【“中秋の名月” イベント】を開催します。



19時ごろから、晴天時のみ開催しています。※予約不要。ただし混雑時は入場制限あり。

9月9日(土)・10日(日) 自由工作『からくりおもちゃ【もちつきウサギ】』

受付 / 10:00～16:00 クランクという機構を利用して、ハンドルを回すと人形が上下運動するからくり工作にチャレンジ！  
 参加費 / 入館料のみ  
 事前予約 / 不要

小学3年生以下の方は、保護者同伴でご参加ください



9月16日(土)～18日(月/祝) 体験教室『牛乳パックで紙すき!ハガキを作ろう』

受付 / 10:00～16:00 牛乳パックを材料に使った「紙すき」で、ハガキを作ってみましょう！  
 参加費 / 入館料のみ  
 事前予約 / 不要  
 持ち物 / タオル

小学3年生以下の方は、保護者同伴でご参加ください



9月23日(土)・24日(日) 自由工作『ゴム動力のストローヘリコプター』  
 10月1日(日)

受付 / 10:00～16:00 輪ゴムやストロー、厚紙などを使って、ゴムの力で飛ぶ竹とんぼ型のヘリコプターを作ってみましょう！  
 参加費 / 入館料のみ  
 事前予約 / 不要



9月30日(土) 中秋の名月【コンサート & 観望会】



名月コンサート ～名月に等と唄う～

開始 / 19:00～ 【中秋の名月】の翌日、土曜日の夜にお届けする箏曲コンサート♪  
 参加費 / 入館料のみ 箏の奏でる生演奏の迫力と雅な雰囲気をお楽しみください。  
 事前申込 / 不要

コンサートの観覧には整理券が必要です。[当日午前9時から配布開始]

名月観望会

開始 / 20:00～ 大型望遠鏡で、月や土星などが観察できます。  
 参加費 / 入館料のみ 望遠鏡でお月見を楽しんで見ませんか！  
 事前申込 / 不要



観望会は晴天時のみ実施いたします

▽▲▽▲▽ 9月限定の自由工作メニュー ▽▲▽▲▽

お月見の飾り作り

9月9日(土)～10月1日(日)

◎ 参加費: 入館料のみ ◎ 事前申込: 不要 工作コーナーでは、他にもいろいろな工作が楽しめますヨ!



予約必要

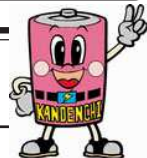
手づくり乾電池教室

10月9日(月/祝) 14:00～

【乾電池】の実験や工作が楽しめる教室! 乾電池の仕組みを解き明かしてみよう!

【参加費】 入館料のみ 【対象】 小学生・中学生 (小学3年生以下は保護者同伴)  
 【事前申込】 必要 (天文館 TEL 0773-42-8080) 【持ち物】 色鉛筆・はさみ

協力・指導 (一社)電池工業会



☆☆ 9月の休館日 ☆☆ 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)



第1・3金曜日 / 午後5時30分頃～「星に願いを」好評放送中  
 ∞∞∞∞ 綾部市天文館<パオ>は生涯学習の場です ∞∞∞∞